

学校だより

さくらっ子

四日市市立桜小学校

平成30年9月13日

第15号



力作がそろった！夏休み作品展

2学期が始まって10日が過ぎました。夏の疲れが出たのか体調を崩す子も見られますが、さくらっ子のほとんどが、学校生活のリズムを取り戻して、落ち着いて学習に取り組むことができてきたようです。

さて、右の写真は、9月5日(水)～7日(金)にさくらホールで開催した『夏休み作品展』の様子です。会場には、夏休みにさくらっ子に取り組んだ図画工作や自由研究などの力作が学年別にズラリと並びました。アイデアや工夫にその子らしさが溢れ、夏休みに時間をかけて取り組んだ一生けんめいさが伝わってくるものばかりでした。

期間中、保護者の皆さまにも多数ご来場いただきありがとうございました。



作品展を見学する子どもたち

4年生 水のごれのもとを調べよう！



水についてお話を聞く4年生

9月6日(木)の1・2時間目に視聴覚室で、4年生が、生きていくうえで欠かせない「水」について学びました。講師として教えていただいたのは、四日市公害と環境未来館の職員お二人です。

最初に、画像を見ながらいろいろなお話を聞いて、川や海を汚す一番の原因が、台所など家庭から出る排水であることを知りました。

その後、パックテストで矢合川の水などの汚れを実際に測りました。子どもたちは「なるべく残さないように食べる」「調味料など汚れるものを少しにする」「汚いものを流さない」などの感想を持ちました。

5年生「スマホ教室」&「自然教室説明会」

9月6日(木)の5・6時間目に体育館で、5年生親子を対象とした「スマホ教室」と「自然教室説明会」がありました。

スマホ教室では、講師の方が「スマホを使ったことがある人?」「どんなことに使いますか?」などと子どもたちに問いかけながら、使い方を間違えと思わぬトラブルにつながることをわかりやすく教えてくださいました。メールでの仲間はずしやなりすまし等、実際に起こりうるトラブルをドラマ化した動画が映し出されると、子どもたちも保護者の皆さんも固唾を飲んで見入っていました。この学びをご家庭に持ち帰り、正しいネット利用や使う時の約束などについて親子で話し合っていたいただきたいと思います。



親子でスマホ教室を受ける5年生



自然教室についての説明

後半の自然教室説明会では、10月2日(火)～3日(水)に実施される小学校で初めての泊を伴う行事について、養護教諭からは保健に関する連絡が、学級担任からは目的や心構え、日程や持ち物などについての詳しい説明がありました。

5年生には、楽しく有意義な活動となるように、しっかりと準備を進め、体調を整えてほしいと思います。

【お知らせ】これまで英語を教えていただいたハッキーム先生にかわり、四日市市英語指導助手(ALT)として マリナ ネステロヴァ先生にお世話になることになりました。楽しく英語を教えてもらいましょう！



第2回避難訓練 ～自然災害にそなえて～

2学期が始まって2日目の9月4日(火)は、台風21号による暴風雨のため、市内の全小中学校が臨時休校となりました。翌日からは平常日課を実施できたものの、桜小学校のあちこちに台風通過の痕跡が残りました。運動場の小屋の屋根が一部めくれあがったり、屋上にある音楽室の空調の室外機が倒れてしまったり、二宮金次郎像が倒れて壊れてしまったりしました。これらの被害については教育委員会に報告し、直すことができるものは早速とりかかっていたいただきました。

また、北海道では最大震度7を記録する大地震が発生し、多くの被害を出しました。自然災害が多発する日本では、自分の命は自分で守る備えが必要です。



9月10日(月)の2時間目、突然、校内放送で緊急地震速報が流れました。

第2回避難訓練です。

子どもたちは、左の写真のようにサッと机の下にもぐって身(特に頭)をかくし、両手で机の脚を持ちました。姿が似ていることから“ダンゴムシのポーズ”とも呼ばれます。

このように危険を察知したときに、反射的にすばやく身を守る行動がとれることは訓練の成果だと考えます。

第2回桜小学校コミュニティスクール運営協議会～桜中との合同開催～



左の写真は、9月5日(水)に視聴覚室で開催した第2回桜小学校コミュニティスクール運営協議会の様子です。今回は、桜中学校との合同会議です。

委員の皆さまには、同じ地域の子どもの成長を小中の連携の中で見守り、支援することを目的として、活発な意見交流をしていただきました。

皆さまからは、「地域が明るい話をしてあげないと子どもは夢をもてない」「地域行事に子どもたちがもっとたくさん参加してほしい」などの声をいただきました。ありがとうございました。



委員の皆さまには、会議の前に夏休み作品展をご覧いただきました。

第2回ちしゃくの自然ふれあいまつりに参加して

この夏も地域でさまざまな行事が行われ、参加された方も多かったのではないのでしょうか。「楽しかった」と振り返る子どもも多いです。

9月8日(土)に智積町で行われた『自然ふれあいまつり』に私も参加しました。曇り空でしたが、親子連れなど多くの老若男女が集い、たいへんな盛り上がりでした。子どもたちによるキレキレの見事なダンス、メダカの放流、宝探し、ザリガニ釣りなどさまざまなイベントがあり、最後はお待ちかねの『泥んこ綱引き大会』でした。全身どろんこになりながら踏ん張りの効かない泥田の中で綱を引き合う姿に、観客席も大爆笑! さくらっ子も保護者の皆さんも参加し、大活躍でした。

私自身の子どもの時代を思い起こしながら、大人も子どもも一緒になって地域で盛り上がるこのような活動のすばらしさを改めて感じました。地域が一つになることが難しくなっている今日、大切に残していただきたいと感じるとともに、関係者の皆さまのご努力に頭の下がる思いで、会場を後にしました。



メダカの放流



ザリガニ釣り



ダンスパフォーマンス



泥んこ綱引き